

臨時レポート

(審査確認番号2019-TB55)

S & P 500指数やナスダック総合指数が高値更新

2019年1～3月企業決算発表ピーク越えで上昇加速の可能性も

- ▶ 4月23日、S & P 500指数が約7ヵ月ぶりに、ナスダック総合指数が約8ヵ月ぶりに史上最高値を更新。2019年1～3月期企業業績に関する悲観論の後退等が背景か。
- ▶ 決算発表がピークを越えれば、当面の懸念材料出尽くしとなる可能性も。

(1) S & P 500指数とナスダック総合指数が高値更新

- 4月23日の米株式市場で、S & P 500指数が昨年9月20日以来約7ヵ月ぶりに、ナスダック総合指数が昨年8月29日以来約8ヵ月ぶりに、終値ベースで史上最高値を更新しました。NYダウは昨年10月3日の史上最高値まであと172ドル、率にして0.6%まで迫りました。S & P 500指数の年初来上昇率は17%となっています(図表1)。
- S & P 500指数の主要11セクターの昨年9月20日と今年4月23日の水準を比較すると、上昇率上位には公益(+8.7%)や通信(+7.2%)、不動産(REIT等)(+7.0%)等、配当利回りが相対的に高く、業績が景気の変動を受け難いとされるセクターが並んでいます。

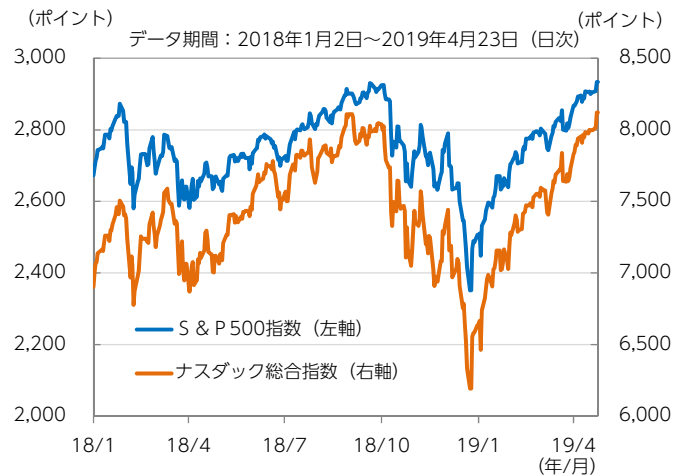
(2) 上昇の背景

- 次の要因が史上最高値更新の支援材料になったものと思われる。
 - ① これまで発表された今年1～3月期決算が市場予想を上回るものが多く、業績の先行き懸念が後退したこと
 - ② 回復を示す中国の経済指標の発表等を背景に、世界経済の回復期待が高まったこと
 - ③ F R B (米連邦準備制度理事会) が金融緩和に前向きなハト派姿勢を強め、米金利の上昇余地が限られるとの見方が増えたこと
 - ④ 昨年の株価急落局面での米企業による自社株買いの積極化で、需給の改善が図られたこと(図表2)

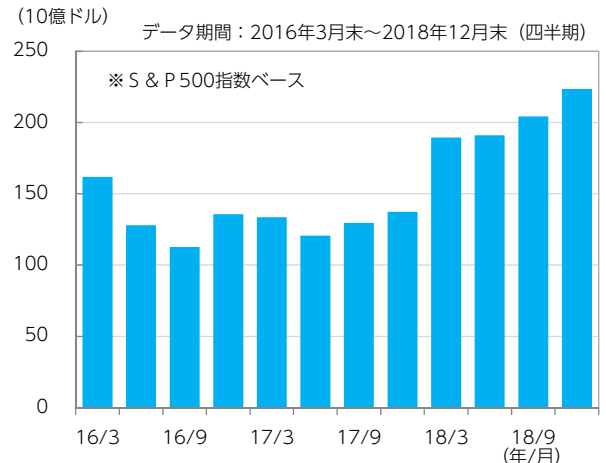
(3) 今後の見通し

- 米国投資信託協会(ICI)データによると、年初から4月第2週までの米株投資信託(ETF(上場投資信託)含む)への資金流入は178億ドル(約2兆円)の流出超となっています。米中貿易摩擦等を要因とする今年1～3月期企業業績を巡る慎重な見方等が影響している可能性があります。決算発表がピークを過ぎれば、当面の懸念材料出尽くしとの見方等から、米株投資信託への資金流入が活発化するものと思われます。4月23日のS & P 500指数のイールド・スプレッド(同指数の益利回り(注) - 米10年国債金利)は2.6%と過去(昨年1月2日～今年4月23日)平均の2.3%を上回っています(図表3)。一般的に同数値が大きいほど割安な状態にあると判断されます。
- 世界的な景気減速懸念の後退、新たな資金流入の可能性、相対的な割安感等から判断して、米株式は今後も堅調に推移するものと思われます。

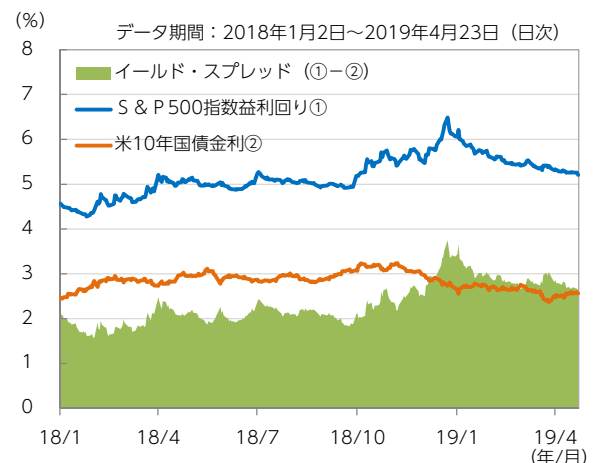
図表1：S & P 500指数とナスダック総合指数



図表2：米企業の自社株買い



図表3：S & P 500指数のイールド・スプレッド



出所) 図表1～3はブルームバーグ、S & Pのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(注) 1株当たり利益を株価で割った指標です。株式益利回りが高いほど、また金利水準との差が大きいほど株価は割安と考えられます。

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>